

2023年5月22日

関係機関の長 各位

東京薬科大学
学長 三巻祥浩
(公印省略)

言語教育研究センター教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、言語教育研究センター教員を下記の要領で公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 公募の職名等

(1)職名及び人員:2名(教授、准教授、講師)

(いずれも常勤・任期無し。薬学部、生命科学部、各1名の所属になります。)

(2)部署名:言語教育研究センター(2024年4月設置予定)

(3)職務および応募要件:

東京薬科大学では、薬学部、生命科学部、大学院において国際化に対応する学生の能力を育成するために「言語教育研究センター」を設置いたします。

「言語教育研究センター」では、基礎的な英語運用能力の強化および、薬学・生命科学研究のための英語プログラムを運営し、学部、大学院、及び大学の運営に関わる業務を行います。センターの他の教員や関連部署と協調し、各種業務を遂行できる教員を求めています。

① 主な職務

本学の教育理念に基づく、全学横断的な語学・国際教養に関する教育・研究

語学・国際教養教育に関するカリキュラム等の立案、整備、管理及び運用

入学者選抜試験(英語)の作成、実施

薬学部、生命科学部、大学院の語学・国際教養に関する教育・研究

海外語学研修の立案及び引率

所属する学部の運営に係る業務(試験監督、学生指導、教務管理、各種委員会等)

② 資格および望ましい条件

博士あるいは博士と同等以上の研究業績を有するもの(専門分野が言語関連分野以外の場合は TESOL 証明書等)

応用言語学、言語学、外国語教育学、外国語文学等を専門とし、これに関わる分野での研究業績があるもの

大学(短大)で英語教育(EFL)経験を有するもの(必須ではないが、科学英語教育の経験を有するものが望ましい)

日本語が母語でない場合は、各種学務業務、委員会、会議等に支障のない日本語能力を有するもの

英語が母語でない場合は、英語で教育を行うことに支障がない英語能力を有するもの(英語圏の大学または大学院への1年以上の留学経験があるものが望ましい)

2. 応募書類

(1)履歴書(写真貼付)

(2)業績書(原著論文、総説、著書、学会発表等)

(3)主要業績の別刷またはコピー(3編以内)各1部

(4)現在までの研究概要と今後の抱負(英文 500 words 程度)

(5)現在までと今後の教育に関する理念と抱負(和文 1500 字程度)

(6)推薦書2通または照会者(応募者の能力や人柄をよく知る者)の連絡先2名

(7) その他選考の参考となる資料(教育実績、学会活動、社会への情報発信、アウトリーチ活動など)

注)(1),(2),(6)は本学書式を参照のこと(本学 HP からダウンロード可)

<https://www.toyaku.ac.jp/about/employment/>

応募書類は返却致しません。(3)と(6)を除き、正本 1 部とともに電子媒体(PDF ファイル)を USB メモリに保存してご提出ください。封筒には「言語教育研究センター(2024 年 4 月設置予定)教員選考応募書類在中」と朱書き、簡易書留またはレターパックプラス、国外からは EMS 等でお送り下さい。なお、選考過程においてプレゼンテーション、面接および追加書類を求める場合があります。対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。

応募期限:2023 年 7 月 3 日(月)必着

任用時期:2024 年 1 月 1 日以降なるべく早い時期

書類提出先:〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1 東京薬科大学 人事課 宛

問い合わせ先:東京薬科大学 人事課 Tel. 042-676-5358 E-mail: jinji@toyaku.ac.jp

(東京薬科大学は多様な人材による教育・研究活動の推進, 男女共同参画推進に努めております。)